

クリニカルパス委員会

《概要》

1 クリニカルパス委員会の現状と今後について

今年度は新体制のもと各部門より適宜委員を選任し、クリニカルパス(以下、パスとする。)の整備、電子カルテ導入(その後導入時期が平成 23 年度に延期)等に向けて再出発となる年であった。まず今年度の委員会指針を「単にパスの検討を行うだけではなく、診療内容とDPC施行下の保険点数に関する情報を共有化し、DPC導入による影響率等の財務面を含めた診療の効率化を図る」、「電子カルテとパスの連携を図り、電子カルテへの移行に対する情報提供も併せて行う」とし、委員会の目的、内容及び運営等を明確化するために新規約も定めた。

今年度は、「糖尿病パス」、「大腸ポリープ切除術」、「内視鏡的逆行性膵胆管造影法」の新規パス申請があり、平成 21 年度での院内パスは102種類となり、パス適用率は41.9%(対前年度比-4.7%)であった。今後更なるパス症例の対象拡大、適用率の向上に努め、DPCや医療の質の効率性及び安全性、スムーズな電子カルテへの移行を図ることが今後の課題となる。

2 委員構成

- ・診療局 8名
- ・看護局 3名
- ・栄養管理科 1名
- ・薬剤科 1名
- ・放射線科 1名
- ・検査科 1名
- ・事務局 3名

《実績》

平成21年度 院内パス 症例数TOP20

※1 占有率(%):パス件数/パス合計件数

※2 影響率(%):(DPC 合計点数(係数込)-出来高合計点数)/出来高合計点数

NO	パス名	件数	占有率(※1)	影響率(※2)
1	経膈分娩	703	20.6%	自費
2	CAG/PCI クリニカルパス	699	20.5%	2.3%
3	帝王切開	212	6.2%	5.3%
4	白内障手術	177	5.2%	2.3%
5	RA レミケード	102	3.0%	12.6%
6	FOLFOX	95	2.8%	20.5%
6	羊水検査	95	2.8%	自費
7	THR	86	2.5%	3.7%
8	TKR	77	2.3%	4.4%
9	子宮内膜搔爬・円錐切除・ポリペクトミー・筋腫分娩	67	2.0%	4.0%
10	腰椎・頸椎・脊柱・椎弓切除	59	1.7%	3.9%
11	鼠経ヘルニア(成人用)	56	1.6%	2.1%
12	経尿道的膀胱腫瘍摘除術	53	1.6%	4.6%
13	前立腺全摘除術	50	1.5%	4.0%
13	肺炎・気管支炎	50	1.5%	10.1%
14	脳血管撮影	44	1.3%	7.9%
14	口蓋扁桃摘出術	44	1.3%	3.5%
15	鼓室形成術	42	1.2%	4.5%
16	VATS	40	1.2%	5.1%
16	ヘルニア(小児)	40	1.2%	出来高